

未来創造技術者の育成

校長 鈴木 稔

本校は、創立以来、校訓である「調和」「創造」「特色」の精神のもと、県内工業高校の中核をなす高校として多くの工業技術者を輩出し、卒業生は県内外で活躍しています。

現在、国際情勢の変動や絶え間ない技術革新で社会が急激に変化しております。このような中で、対話と協働をとおして、豊かな社会や地域を創造することができる人材が求められています。確かな知識と技術を基に、予測困難な未来を切り拓いていける工業技術者の育成に努めてまいります。

令和5年度 学校経営・運営ビジョン



福島県立 郡山北工業高等学校

校 訓

「調和」「創造」「特色」

＝ 教育目標 ＝

- 1 調和のとれた人間の育成に努める
- 2 創造力のある豊かな人間の育成に努める
- 3 特色のある人間の育成に努める

学 力 向 上

◎確かな学力の育成

1 基礎学力の定着

- 個に応じた授業を展開し、基礎学力の定着を図ります。
- 主体的に学ぶ授業や言語活動をとおして思考力や探求心などの育成を図ります。

2 授業等の充実

- 研究授業等をとおして、指導方法の向上に取り組みます。
- ICTを活用した教育を推進し、個別最適化した学びの実践に努めます。

3 専門教育の充実

- ものづくりをとおして、自ら積極的に技術・技能の習得を目指す生徒を育てます。
- 学校と企業等との協働を推進し、関係機関と連携した取組を行います。
- 資格取得マップの作成・配布や課外授業をとおして、資格取得を奨励します。
- 安全教育に関するマニュアルを整備し、事故の絶無に努めます。

進 路 実 現

◎キャリア教育の充実

1 企業訪問・事後指導の充実

- 多様化する進路希望に対応するため、積極的な企業訪問・企業開拓を行います。また、卒業生の事後指導にも努め、職場への定着を図ります。

2 進路指導の実践

- 計画的に進路希望調査等を実施し、面接指導をとおして早期の進路決定に繋がります。
- 生徒自ら進路実現に向け、計画的に学習を進めるよう指導します。
- 課外授業や個別指導等で学力向上を図り、進路希望実現に繋がります。

3 キャリア教育の充実

- 学年に応じて、計画的なキャリア教育を進め、自らキャリアアップできる資質を養います。
- インターンシップや外部講師講演を実施し、望ましい勤労観・職業観を育成します。
- 資格取得をとおして、自らのスキルアップを図る姿勢を育成します。

人間性・社会性の育成

◎豊かな人間性の育成

1 健やかな体と豊かな心の育成

- 家庭や地域社会と協力し、規範意識、公共の精神、思いやりの心を醸成します。
- 部活動をとおして心身を鍛え、人間性・社会性を養います。
- 生涯にわたり、健康の保持増進ができるように健康マネジメント能力の育成を図ります。

2 生徒指導の充実

- 「欠席、遅刻、早退をなくす」等、基本的な生活習慣の確立に努めます。
- 自転車運転免許制度をとおして交通安全指導の充実・徹底を図り、交通事故等の防止に努めます。

3 教育相談の充実

- 生徒と向き合う時間を確保し、個別面談をとおして生徒理解や問題行動等の未然防止に努めます。
- 関係機関との連携を密にして、多様化する課題に対応できる教育相談体制を構築します。

学校と地域との連携

◎地域連携と情報発信

1 地域との連携

- 高・大連携事業等を活用し、専門教育のさらなる深化を図ります。
- 地域の技術力を活かした、「ものづくり教育」を積極的に展開します。
- 学校と地域の連携・協働や地域をフィールドとした学びを推進し、地域における多様な活動機会の充実に努めます。

2 地域への情報発信

- 公式HPを充実させ、速やかな情報発信で学校活動を保護者や地域に広報します。

3 生徒会活動の推進・活性化

- 生徒会活動を推進し、自主自立の精神を育みます。
- PTA、生徒会部活動後援会、北工後援会や同窓会と協力し、部活動、委員会活動等の活性化を進めます。
- 教育環境の維持・充実に努め、学校美化等を自ら推進する生徒を育てます。